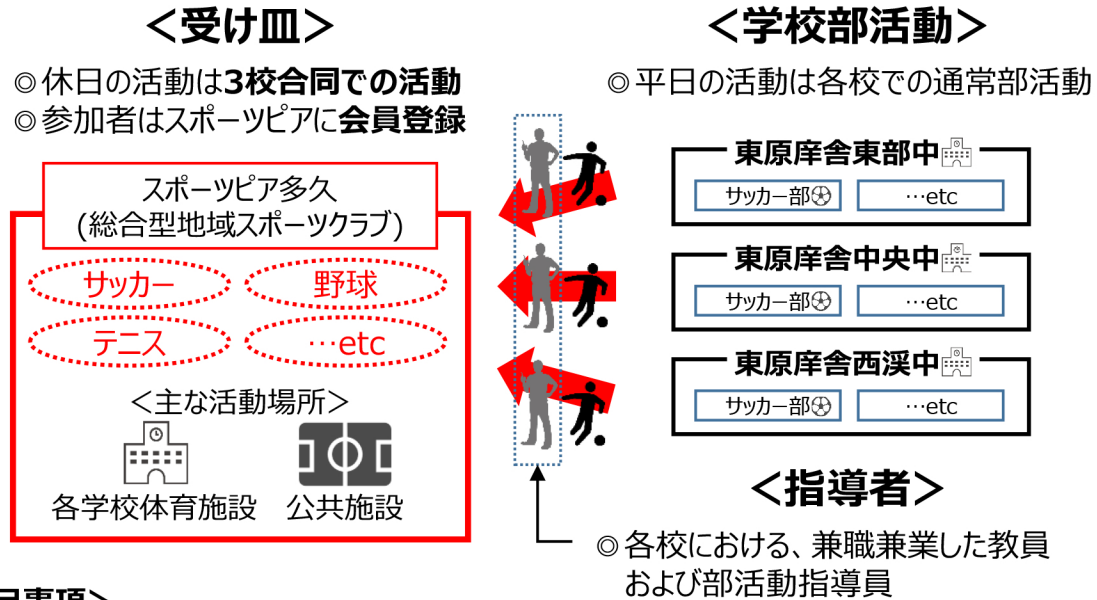


# 佐賀県多久市(スポーツ庁実践研究対象)

## ◆パターンの分類

① **多競技を抱える既存クラブ・団体(総合型地域スポーツクラブ等)**が受け皿となる形

## ◆本事例の概要図



### <補足事項>

- ◎多久市の教育委員会が地域移行の推進役を担っている。
- ◎スポーツピアでの活動に対する活動場所や学校・指導者との調整作業等の運営事務の担い手も現在は教育委員会が担っている。
- ◎2023年度から会費(6,000円/年)を徴収予定としている。

### <体制発足の背景>

- ◎教育委員会主導で少子化などの影響を懸念し、方策検討開始。
- ◎陸上やバドミントン(学校に左記2種目の部活はない)は地域部活動としてスポーツピアで先進的に体制を確立。
- ◎上記2種目を参考に、市内3校部活動のスポーツピアへの移行を目指す。

## ◆想定課題に対する状況

実施主体	現在は教育委員会が地域移行の推進役と運営事務の主導だが、 今後は運営事務局を徐々にスポーツピアに移管していく予定。	
責任・管理	兼職兼業の教員が指導をしていることや、活動としては『合同部活動』という位置づけのため、学校側の責任・管理下で活動。	
Check!	指導者	現在は兼職兼業の教員や部活動指導員が確保はできているが、 今後平日の活動も移行していく際は、更なる指導員の確保が必要。
活動場所	主に各学校体育施設を使用しており、状況により公共施設のグラウンドなどを活用する場合がある。	
Check!	移動	自治体が既に各学校に配置整備していた <b>スクールバスを活用し</b> 、 休日の活動に対しても、生徒たちの <b>移動負担が軽減</b> されてる。
Check!	費用	現在は自治体予算や国からの補助金等も活用しているが、 <b>永続的ではない</b> 。また指導者への謝金が安価なため謝金増額や、それに伴う会費以外の収入源など、 <b>持続して運営していくための検討が必要</b> 。(現在の指導者への謝金：200円/日)
Check!	大会出場	<b>各学校単位の部活動として出場</b> 、または3校内で人数の少ない学校同士で <b>合同チームを形成して出場</b> している。
Check!	その他	従来の学校部活動から体制が変化することや、それに伴うスポーツピアへの登録・会費などについて、保護者への説明機会を設けているものの、 <b>全ての人に理解を得ることの難しさ</b> があり、時間がかかっている。